

茨城統一テストや学校の実力テストの成績票が返されたら 2020 9/16 改訂版

大切なことをまとめましたので、成績票と一緒に見てくださいね！(^)/

1、茨城統一テストや実力テストの成績で何が分かるのでしょうか？(°Д°)

まず、この成績はあなたの能力を表すものではありません。
あくまでも、**テスト当日、その日の学力の目安を表すもの**に過ぎません。

そして、この学力の目安は運にも左右されます。
例えば、得意な単元ばかりから出題されて、いつも以上に点数が良かったとか。逆に、苦手な単元ばかりから出題されて、これまで取ったことのないような低い点数になってしまったとか。

なので、あまりにも大きく喜んだり、悲しんだりする必要はありません。
良いときには「良かった！私、頑張った！」、悪い時には「こういうこともあるさ。次は頑張ろう！」。
この程度の気持ちで良いと思います。つまり、必要以上に一喜一憂しない方が良いということです。

また、この学力の目安は変化し続けます。
現在の学力は1か月前とは違っています。同じように、今の学力と1か月後の学力は変わります。
今回の茨統の成績が良くなかったので復習を頑張る人は、次の茨統や実力テストで成績を上げることができるかも知れません。逆に、茨統が良い成績だったからといって油断して勉強しなくなると、次は大きく下がってしまうかも知れません。

2、点数だけを見てしまうと、正しい評価ができないことがあります！(>_<)

さて、次の例の場合、成績は上がったのでしょうか？それとも下がったのでしょうか？

例

	自分の点数	平均点
前回のテスト	60点	65点
今回のテスト	50点	45点

「60点から50点に点数が下がったのだから、成績は10点下がった」で正しいのでしょうか？
ここで、**(自分の点数)-(平均点)=(平均点との差)**を計算して、正しい評価をしてみます。

	自分の点数	平均点	平均点との差	正しい評価
前回のテスト	60点	65点	-5点	10点上がった
今回のテスト	50点	45点	+5点	

ということで、点数は10点下がっていますが、平均点との差で見た正しい評価をすると10点上がったということが言えます。

ですので、**テストの成績は、点数だけで見るのではなく、平均点との差で見ることをお勧めします。**
また、茨城統一テストでは偏差値が出ます。平均点が何点であっても、平均点の人は必ず偏差値50になります。この**偏差値で成績を見ると正しい評価をすることができます。**

また、学校の実力テストでは、**各教科の学年順位**が出ます。この順位でも正しい評価ができます。

裏に続く

3、テストの結果が返されたとき、成績よりも重要なのが、間違い直しです。(^ _ -) ☆

茨城統一テストや学校の実力テストのように範囲の広いテストは、すべてを勉強するのに長い時間がかかります。なので、中間や期末のようにワークのこのページをやればよいといった効率の良い勉強法はありません。

ですが、これらのテスト問題の中には、何度も繰り返して出題される問題があります。例えば、茨統で出た数学の問題と、9月の実力テストの問題が似ていた、とか。社会や理科の知識系の問題なら、8月の茨統で出た用語が10月の実力テストにも出た！とか、まったく同じものが出ることも多いですね。

言うことは、テストで間違えた問題をできるようにしておけば、それらが実力テストや茨統にまた出題されたときに、点数を上げることができるということなのです。そして、これこそが実力テストや茨統の最も効率の良い勉強法なのです！

では、茨統と実力テストの成績票が返されたときの正しい間違い直しを伝授します！（'ω'）ノ

《茨統や実力テストの正しい間違い直し》

- ①自分が間違えた問題で正答率が【50】%以上の問題を、正答率の表に蛍光ペンでマークします。
※①の正答率【50】%以上の【 】内の数字は、志望校や現在の成績によって異なります。先生が考える直しの基準となるこの数字は、茨統の成績票に赤ペンで書いておきますね！
- ②上の①でマークした問題を、問題用紙の番号に○や×などの印をつけます。
- ③上の②で印を付けた問題を、専用の『間違いノート(ミス問ノート)』に勉強してから解きなおします。できなかつたら、模範解答に書かれている解説を読んで解き方を理解します。(1回目)
- ④解説を読んでも解き方が理解できない時には、塾に自習に来て先生や教室長に質問して下さい。当然、学校の先生に質問するのも良いですね。内申点アップにもつながりますよ！(^ _ -) ☆
- ⑤間違えた問題の解き直しは1回では足りません。できるようになるまで何度も繰り返すのが理想です。ですが、とりあえず3回連続正解できたら、この問題はもう大丈夫ということにしましょう。
- ⑥上の⑤の3回連続正解するまでの解き直しですが、今日、明日、あさってという感じで少し時間をあけて解くようにしてください。1時間以内に3回解けても、その後で忘れる可能性があります。
- ⑦こういった間違い直しを、すべての実力テストと茨統で行えば、自分ができなかった問題がかなり減ります。そうすれば、得点力は間違いなくアップします。(*´艸`)
- ⑧また、『間違いノート(ミス問ノート)』は、入試直前の再確認に役立つだけでなく、このノートを見ることによってこれまでの努力を思い出し、大きな自信につながることでしょう。＼(^ o ^)／がんばろうね！